

八尾市はつらつプラン～第3次八尾市男女共同参画基本計画～ 施策推進のための数値目標

資料2

基本目標Ⅰ：あらゆる分野における女性の活躍推進

項目(指標)	平成26年度 プラン策定時	平成27年度 状況	平成28年度 状況	平成29年度 状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
市の男性職員の育児休業取得者数 及び部分休業取得者数(人)	3	3	6	6	-	※下記は、特定事業主行動計画推進委員会を経て公表予定の為、参考として昨年度内容を記載しております。 ・男性の育児参加の機会の増加をめざし、各種両立支援制度について「いきいき職員通信」等を通じて周知し、取得促進の働きかけを行った。	14
市の職員の出産補助休暇取得者率 (%)	94.3	82.3	86.7	90.9	↑	・所属長が出生を控えている全ての職員と面談の機会を持ち、育児支援ハンドブックを直接手渡しして各種両立支援制度の説明や本人の状況把握を行い、職員が育児参加と職業生活を両立できるよう職場体制の調整と支援に努めた。 ・行動計画の進捗状況の把握・分析を通じて課題整理を行った。	100
保育所の入所待機児童数(人)	48 (H26.4.1)	19 (H27.4.1)	47 (H28.4.1)	63 (H29.4.1)	-	既存の園による入所枠の確保や認定こども園等の創設、増築等により解消を図る。 ※平成29年度より、国から待機児童の定義について変更があり、旧定義でカウントすると平成29年度は45人となり、前年比で微減となっていた。	0
市の審議会、委員会などにおける女性委員の登用の割合(%)	30.6 (H27.3.31)	34.3 (H28.3.31)	35.5 (H29.3.31)	35.6 (H30.3.31)	↑	「審議会等への女性委員の登用に関するポジティブ・アクションプラン」に基づき、より一層の女性委員の登用率の向上を図るため、具体的で実効性のある取り組みを進めていく必要がある。	40
女性の参画がない審議会等の数 (休会中を除く)	11の審議会等 (H27.3.31)	7の審議会等 (H28.3.31)	6の審議会等 (H29.3.31)	5の審議会等 (H30.3.31)	↑		0
市役所の女性管理監督職[監督職 級以上]の割合(%)	34.5	34	35.6	35.4	↓	働き方を見直すひとつとして、時差勤務制度の試行実施、ロー残業マンス、年次有給休暇取得推進月間等に取り組んだ。また、育児休業中の職員のサポートとして、メンター制度を設けるとともに、休業中の職員を対象とした交流会を開催した。	42.5
小・中学校の管理職(教頭、校長)に 占める女性の割合(%)	19.8	20.9	20.2	19.5	↓		
(参考指標)	小学校 教頭 31.0% 小学校 校長 20.7% 中学校 教頭 0.0% 中学校 校長 13.3%	小学校 教頭 34.5% 小学校 校長 24.1% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%	小学校 教頭 28.6% 小学校 校長 28.6% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%	小学校 教頭 39.3% 小学校 校長 14.3% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%		女性の管理職登用並びに女性のミドルリーダーの育成に努める。	30

基本目標Ⅱ：だれもが安心して暮らせる社会づくり

指標項目	平成26年度 プラン策定時	平成27年度 状況	平成28年度 状況	平成29年度 状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
乳がん検診の受診率(%)	24.3	25.0	22.8	22.0	↓	セット検診や休日実施等市民ニーズに合わせた実施に努めた。	50
子宮がん検診の受診率(%)	31.7	30.5	25.6	25.3	↓	セット検診や休日実施等市民ニーズに合わせた実施に努めた。	50
配偶者からの暴力を受けたことが ある人の割合(%)	女性 29.3%(H26) 男性 16.1%(H26)	-	-	-	-	DV相談員の配置や、やおDV相談専用ダイヤルの運用により、相談体制の充実を図った。庁内関係課による八尾市ドメスティック・バイオレンス対応連絡会を開催し、適切な連携の下で組織的に対応することにより、相談体制の充実を図った。さらに、一時保護の必要な被害者について、適切に対応するため、警察署や大阪府との連携により対応した。	女性 15.0% 男性 8.0%
DV被害に対する相談窓口の認知度 (「相談窓口を1つも知らない」人の 割合)(%)	10.6	-	-	-	-	多様な媒体によるDV防止のための広報・啓発を実施した。市政だより、ホームページ、情報紙、チラシ、啓発カードの配架等により周知を図った。	5

基本目標Ⅲ：男女共同参画社会の実現に向けた意識の醸成

指標項目	平成26年度 プラン策定時	平成27年度 状況	平成28年度 状況	平成29年度 状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
男女共同参画が実現していると思う 市民の割合(%)	27.2	33.9	33.7	33.7	-	女性のネットワーク力を活かした地域間のつながりづくりや、女性ならではの視点を地域のまちづくりに活かし、より地域を活性化していくことを目的として、各小学校校区まちづくり協議会で活動している女性の交流会を開催した。 また、「働きたい」、「何かはじめたい」と考える女性が、仕事や地域、生涯にわたり輝く形を自ら選択できる、きっかけやノウハウを得られるよう、就労、スキルアップ、相談の機会となる統合的イベントを開催し、様々なライフステージに応じた女性の活躍を応援した。 あわせて、男女共同参画センター「すみれ」において、地域活動や職場などにおいて主体的に役割や責任を担うことができる女性を育成する講座の開催や、地域において起業活動などで社会参加をめざす女性を対象に、実践の場を提供し、参加者間のネットワーク形成につなげたほか、各種講座の実施や情報発信を行った。 また、「男女共同参画週間」や「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせた講演会の実施など、様々な機会を通じた啓発に取り組んだ。	35
八尾市男女共同参画センター「すみ れ」の認知度(「知っている」と答えた 人の割合)(%)	7.7	-	-	-	-	各種講座や女性相談について、市政だよりや、ホームページへの掲載、チラシ等の市内公共施設への配布、「すみれ」の相談窓口を掲載した啓発カードの庁内トイレへの配架、女性相談等、相談窓口を掲載したチラシの町会回覧を実施し周知に努めた。	50